

フッ素試験紙 (MN90750)

取扱説明書

国内総発売元

株式会社 アイシス

大阪市東淀川区西淡路1-1-36

TEL:06-6325-1406 FAX:06-6328-8995

ご使用前に必ず熟読いただき正しく使用してください。不注意/誤った使用方法・保管方法による不具合、カタログおよび下記《取扱上の注意》を含めた各種注意事項を順守されていない場合は責任および保証の一切を負いません。

《取扱上の注意》

1. 試験紙に触れる際は必ず研究用手袋を装着してください。指示薬により皮膚に炎症を起こす恐れがあります。
2. 測定後の試験紙の変色は、時間経過により変化する場合があります。
3. 着色溶液をテストする際は溶液の色を考慮してください。

《使用法》

1. 必要数の試験紙をプラスチックケースから取り出し、直ちに容器の蓋を閉めます。
2. pH1 以下に調整した塩酸サンプル溶液を試験紙に1滴滴下します。
3. フッ化物イオン(F⁻)の存在で桃色試験紙に黄白色のスポットが、少量の場合は黄白色のリングが現れます。変色の判定は直ちに行います。フッ素を含む化合物でも同様の変色が起こります。
※検出限界：20mg/L の F⁻

《妨害》

- 塩素酸イオン(ClO₃⁻)と臭素酸イオン(BrO₃⁻)は試験紙を白く脱色します。溶液に亜ジチオン酸ナトリウム(Na₂S₂O₄)を加えて除去します。
- 硫酸イオン(SO₄²⁻)が多量に存在する場合も同様に試験紙を白く脱色します。溶液に塩化バリウムを加えて除去します。

《後始末》

使用後の試験紙や廃液は絶対に下水へ流さず、各自治体の条例に従い廃棄してください。

《保管》

日光および高温多湿に晒さず乾燥した+30℃以下の冷暗場所に保管し、開封後は使用期限に関わらず速やかに使用してください。